

# 山 口 新 聞

平成 27 年 7 月 10 日 (金)

NO.161

会員の皆さん



農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で

地域一体で農地を守る

東法環境保全会（下関市）

161



水路の草刈り作業

東法地区は下関市の北部に位置する豊北町神田にあり、付近に絶景の広がる角島大橋が架かっている。面積は7・9haと小規模ながら、大切に農耕地を維持してきた地域である。

2003年に国営農地再編整備事業により墓盤整備が完成し、集落営農を目指す中で08年に当会を設立した。

不在地主や高齢化による耕作放棄地の発生防止のた

め、農作業受託業者と広域的に小作契約を結ぶことで、農地の維持管理をしていく。

設立当初から8年が経過し、現在は自作農家が6戸まで減少したが、春と秋の年2回の水路・農道の維持管理などの共同作業には多くの地域の方々が参加している。

今後も地域一体で農地を守り、環境を保全する体制を築いていきたい。

（代表、田村淳  
|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表＝田村淳  
△会員＝21人、農家（6戸）、非農家△設立＝2008年6月10日△連絡先＝下関市豊北町神田3167、田村淳さん、電話0833・7866・17

45